

## 中学生防災通信ボランティア令和5年度第3回訓練

日時 令和6年3月10日(日)  
午後2時00分～  
場所 幡豆いきいきセンター  
つつじホール

### 1 挨拶

### 2 防災ビデオ視聴

命を守る！避難の3原則  
— 釜石の奇跡に学ぶ — 中学生編

### 3 通信訓練（トランシーバー操作実習） 津波の被害状況を避難所から本部へ報告をする



#### 班別

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| ①東幡豆本部：つつじホール    | ②東幡豆避難所：1F 東側相談室隣   |
| ③西幡豆本部：ボランティアルーム | ④西幡豆避難所：正面玄関西のカウンター |
| ⑤鳥羽本部：2F ロビー東    | ⑥鳥羽避難所：3F エレベータ前    |

### 4 記念集合写真

### 5 3年生メンバーのユニフォーム返納

卒業生 11名の内 4名出席

### 6 その他

- ・新年度のこと(継続でお願いします)  
例年 6月、12月、3月の3回訓練
- ・OB、OGのこと  
町の防災活動に積極的に参加して欲しい  
幡豆の防災ボランティア団体「防災ネットワークはず」  
中学生訓練で見学や指導をお願いしたい  
(日程はホームページを見てください)
- ・卒業生名簿のお願い(次回訓練のお知らせをします)

## 訓練内容

### ① 通信

避難所 「本部、本部こちらは（ ）避難所の（ ）です。  
感度いかがですか？ どうぞ」

本 部 「（ ）さん、こちらは（ ）です。  
（感度の状況を伝える） どうぞ」

感度の状況 ・乾度良好です  
・少し雑音が入りますが、わかります。  
・雑音が多くて聞きづらいです。  
・ほとんど、了解できません。もう一度お願いします。

避難所 「（ ）さん、それでは（ ）避難所から、本部へ  
3月10日、13時現在の津波被害の報告がありますので、送っていいですか？  
どうぞ」

本 部 「送ってください。どうぞ」

避難所 「訓練、こちらは、（ ）避難所の（ ）です。  
津波による家屋倒壊及び瓦礫の散乱の場所は、  
地図上の（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、  
（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）」です。  
・地区ごとの被災箇所の図面から縦横の記号を伝達 例A-1、B-2・・・。

本 部 「了解しました。復唱します。  
訓練 家屋倒壊及び瓦礫の散乱場所は、  
地図上の（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、  
（ ）、（ ）、（ ）、（ ）、（ ）  
これでいいですか？どうぞ」

避難所 「間違いありません。こちらは（ ）避難所でした。おわり」

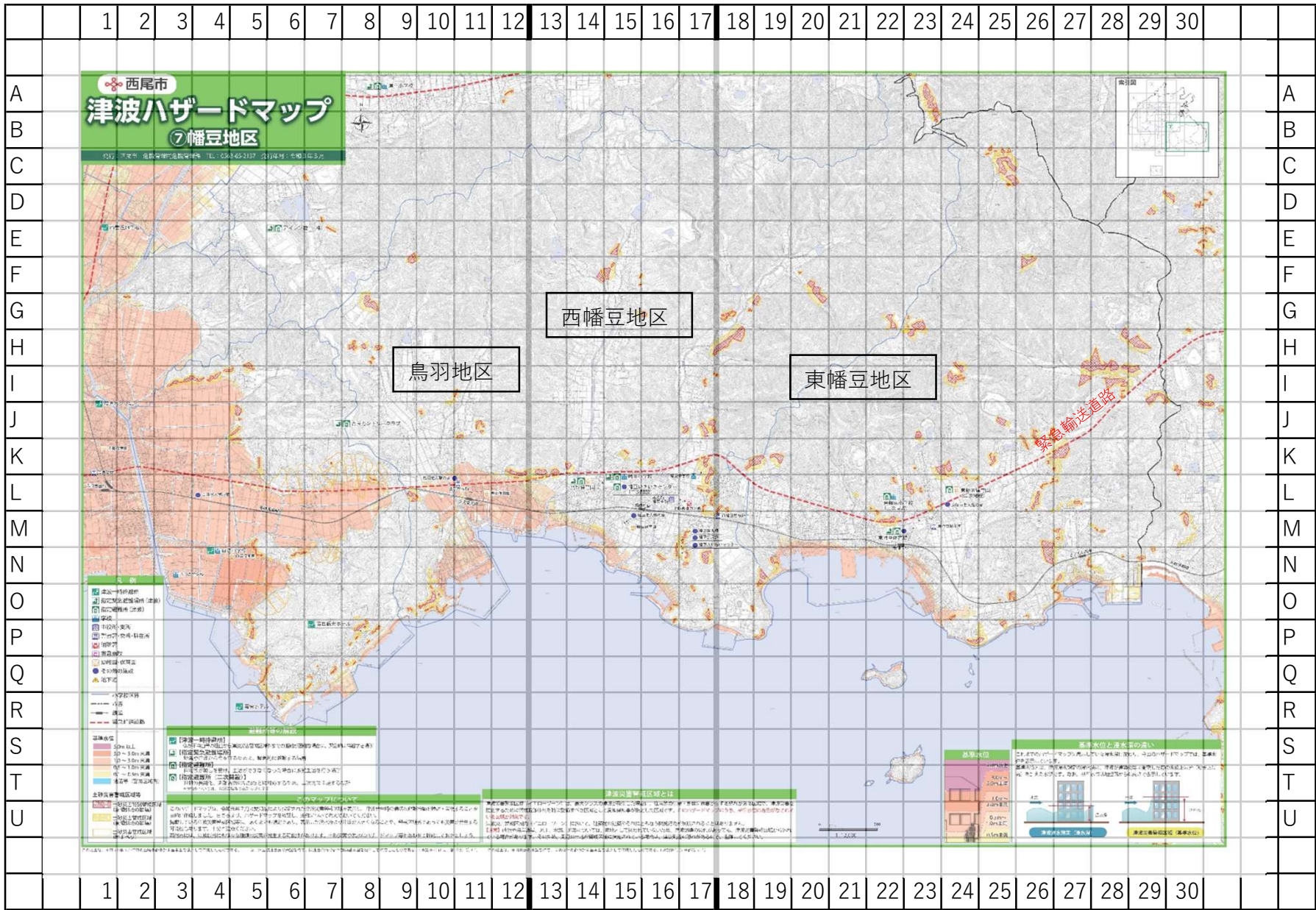
本 部 「（ ）さん了解しました。終わり」

### ② 手元地図から全体図への転記

本部担当は、各地区の受信情報を全体図に記入する

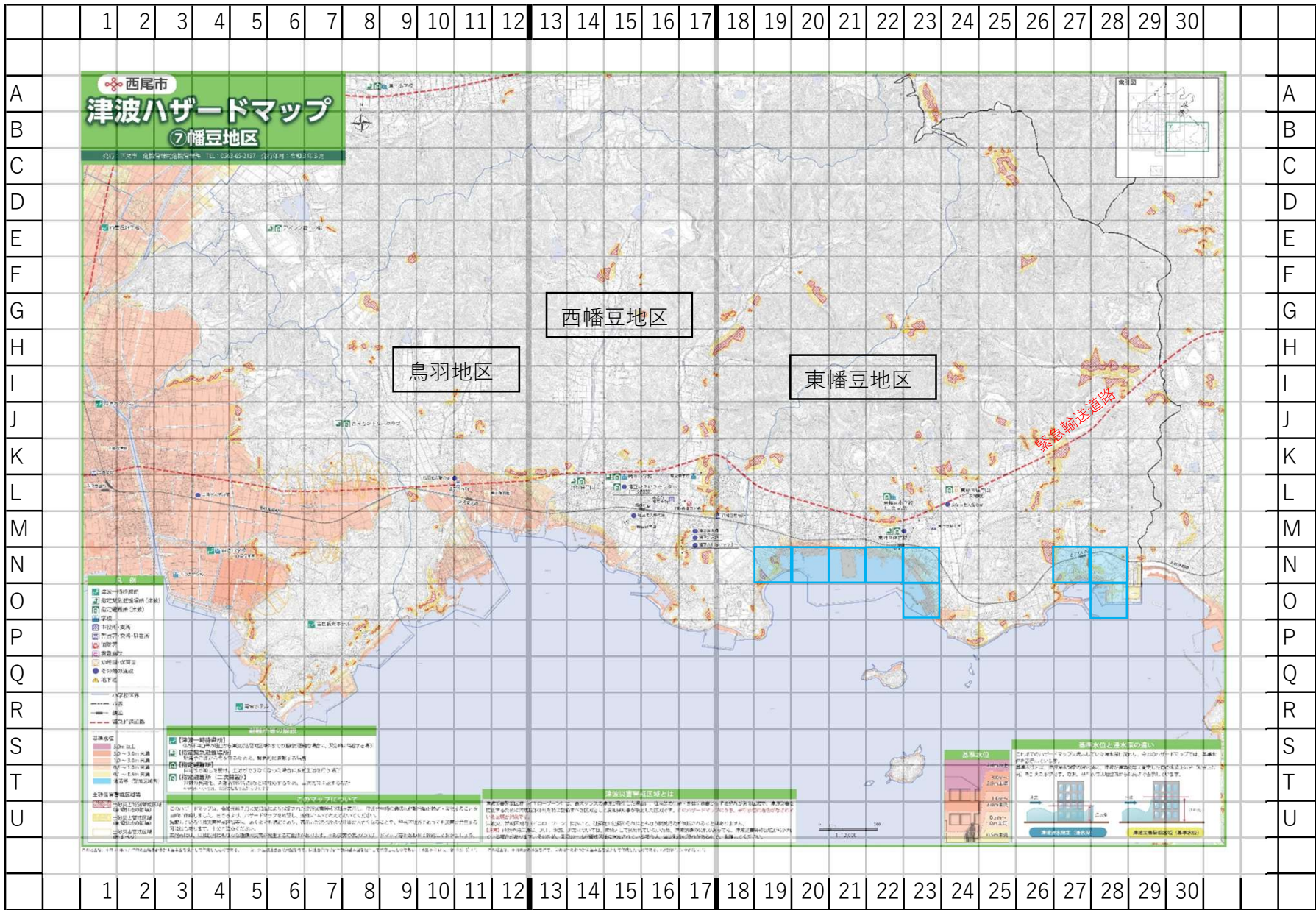
### ③ 状況のまとめ（参考）

現状分析、対策立案など



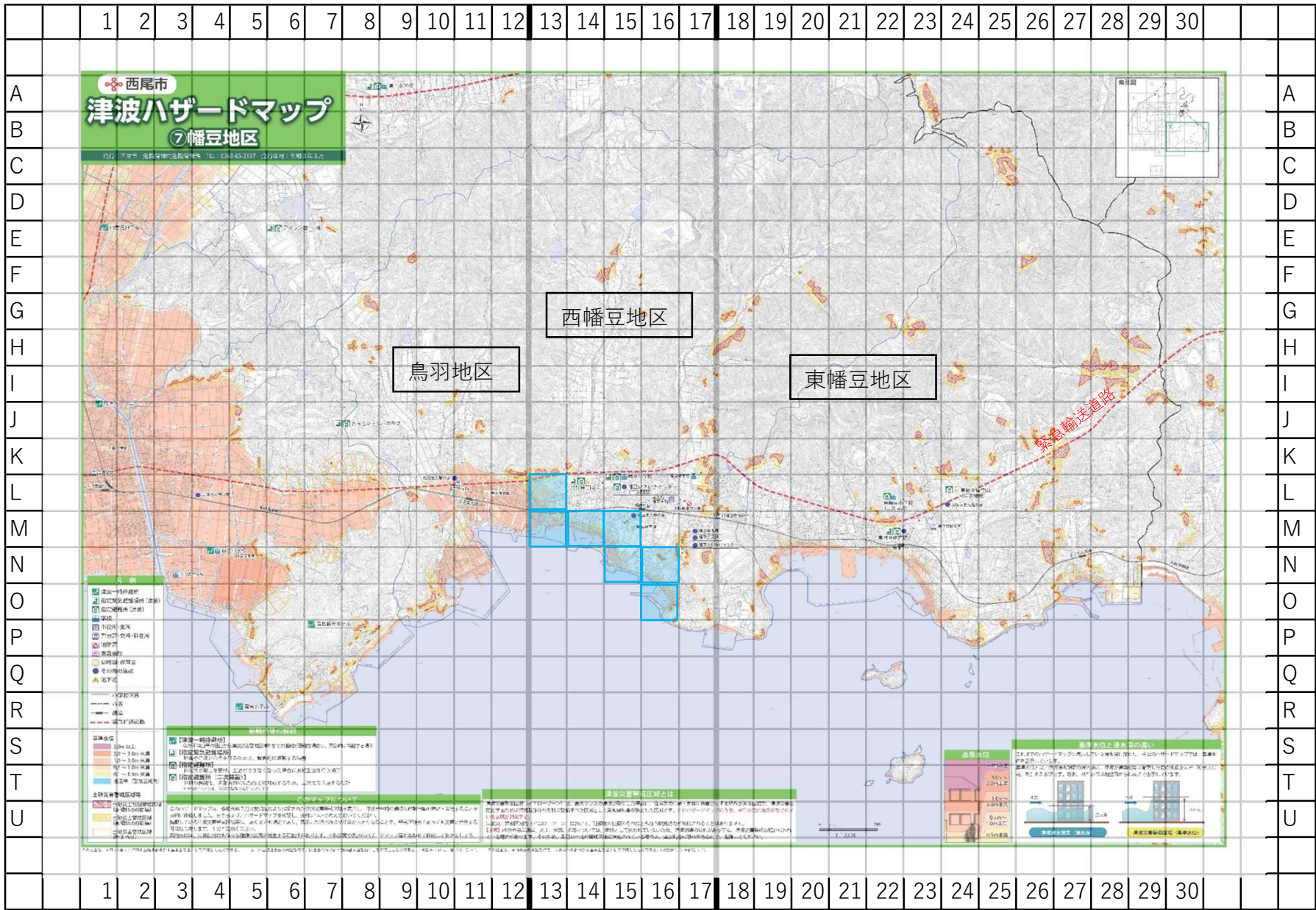
津波被害 幡豆全地区





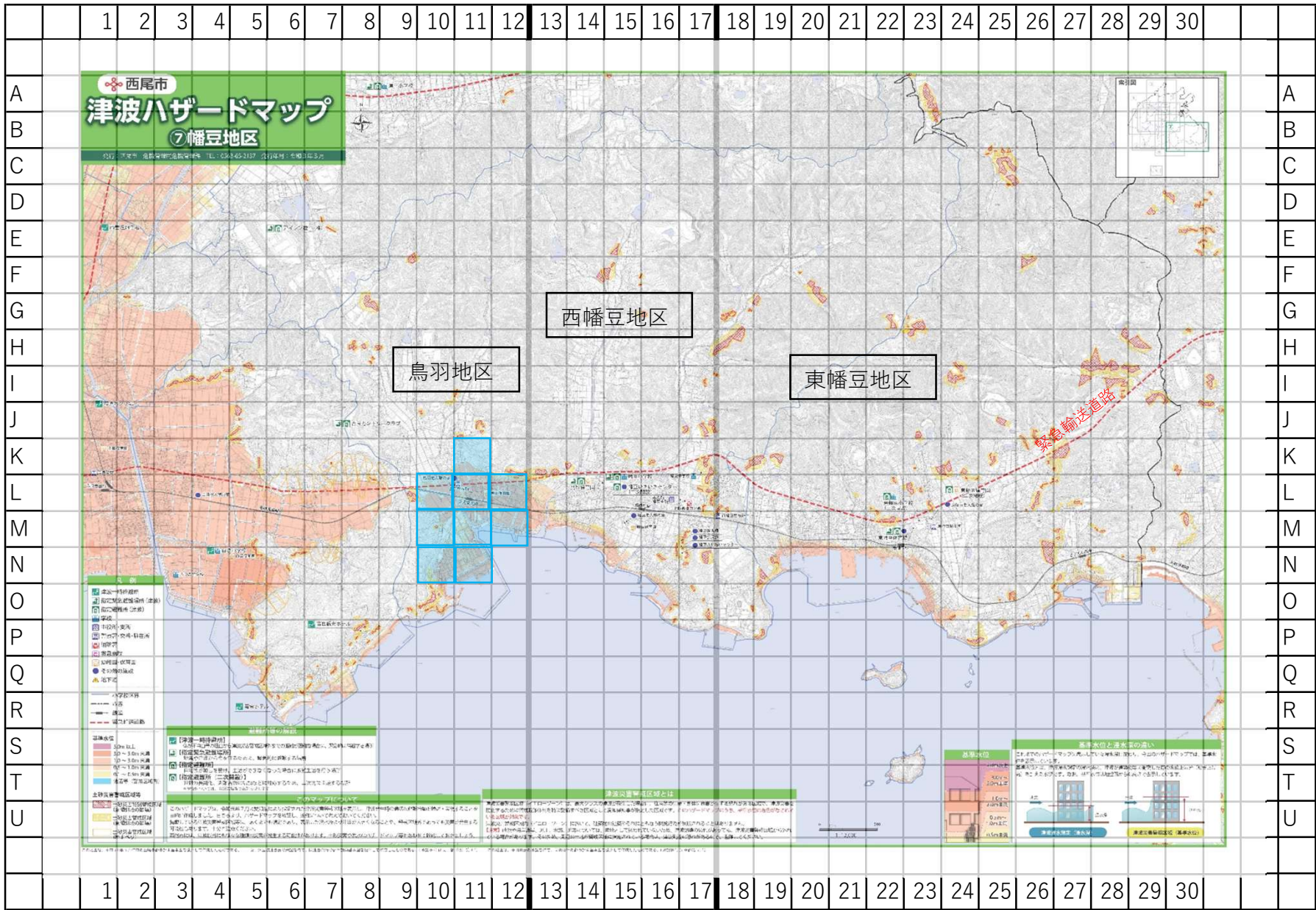
津波被害 東幡豆地区





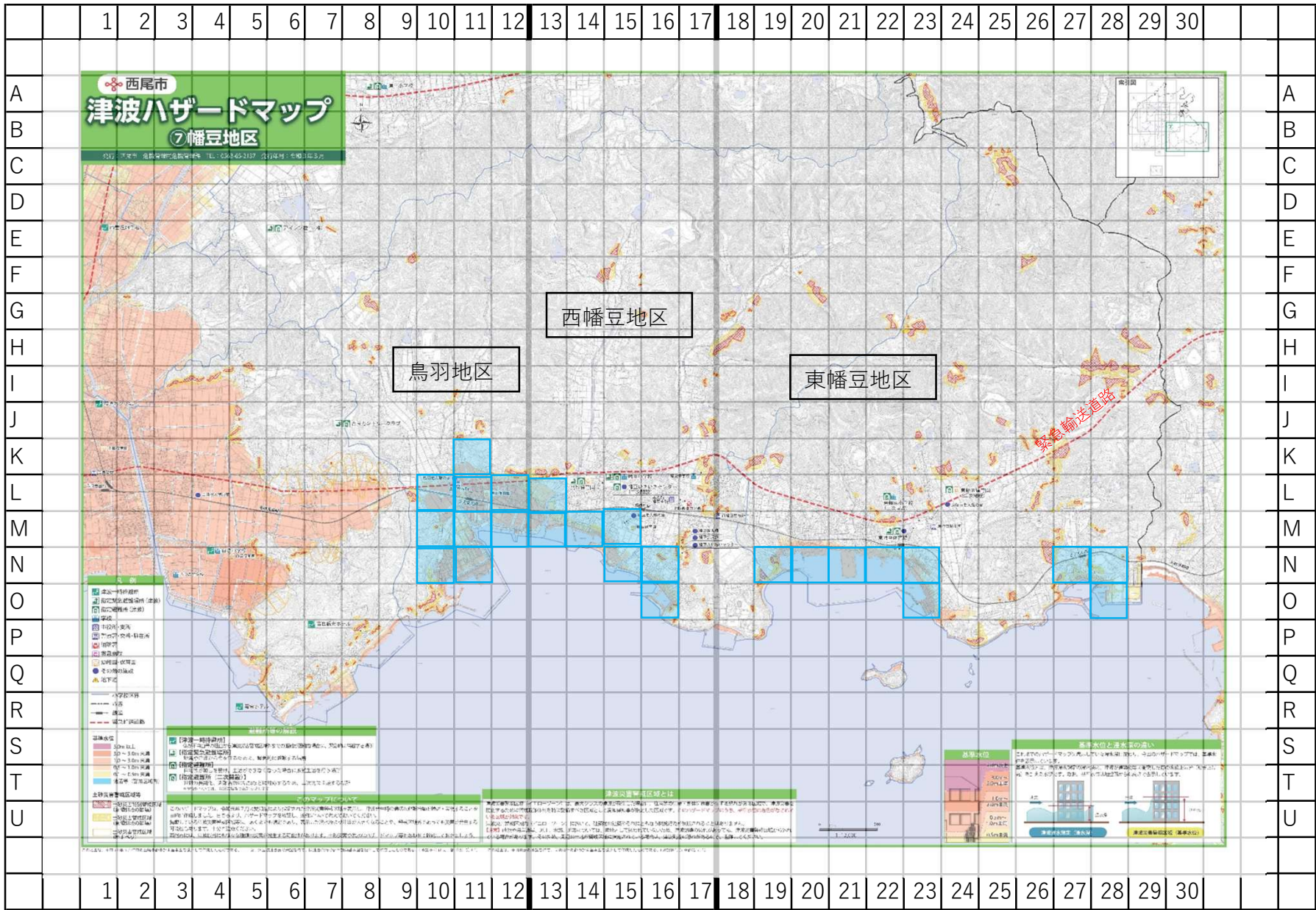
津波被害 西幡豆地区





津波被害 鳥羽地区





津波被害 幡豆全地区